

【図書館】

図書館名	主な取組
東広島市立 サンスクエア 児童青少年 図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヤングアダルト世代向けのブックリストや図書館通信などを市内中学校・高等学校に定期的に配付し、自主的な読書のきっかけづくりを行っている。 ・ 読み聞かせボランティアの協力を得て、月8回の読み聞かせを行うほか、「あかちゃんのためのおはなしかい」や「よるのこわ〜い！おはなしかい」といった、季節やテーマに沿ったイベントを開催するなど、子供達の読書に対する興味・関心を高める取組を定期的に行っている。 ・ 学校と連携して、児童生徒が作成したおすすめ本のPOPを図書館内で本とあわせて展示し、子供達の読書の成果を発信する機会を提供している。 ・ 本のタイトルやデザインを隠し、本の内容のイラストのみを表示したカードを子供達に選んでもらい、カードと対応する本を貸し出す企画「このこ、どこのこ？きになるほん！」を通じて、子供達が新たなジャンルの本と出会うきっかけづくりを行っている。 ・ 年2回、春と秋の読書週間にあわせて、小学生等を対象に図書館の利用方法や本で調べて回答するクイズを出題するイベントを開催している。

【団体（個人）】

団体名	主な取組
お話しサークル 「けやきっ子」 (尾道市)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 御調中央小学校において、月1回の読み聞かせや、おはなし会を実施し、子供達の本や読書に対する興味・関心を高めるとともに、読書習慣の定着を図る取組を継続的に行っている。 ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、三密を回避するため、教材提示機を活用して、絵本をスクリーンに大きく映して読み語りを行うことで、読み聞かせの活動が難しい状況下においても継続的な活動を行った。 ・ 平成22年～28年に、巨大紙芝居を毎年1作品ずつ制作し、授業や地域のイベントなどで継続的に上演している。 ・ みつぎ子ども図書館と連携し、団体貸出制度を活用して、授業の参考になる本や図鑑、季節の絵本など、おすすめの本をメンバーが図書館に出向いて選書し、定期的に御調中央小学校の各教室に届けている。 ・ 「御調地区読み語りネットワーク“みつぎおはなしの会”」の設立に関わり、みつぎ子ども図書館を拠点に町内で活動する5団体で情報交換や合同研修を行うなど、積極的に活動に関わることにより、ネットワーク内の連携した活動にも尽力している。